

# 職員の技能・資質に関して

6班

- 問題点
- 打開策
  - ① マニュアルに関すること
  - ② リテラシー教育の水準を保つには
  - ③ リテラシー教育担当者に求められる  
スキル・姿勢
- まとめ

# 6班で共有した現状と問題点

- 担当者間の引継ぎ不足
- リテラシー教育を実施するための過去の蓄積が少ない
- リテラシー教育を担当するに当たっての基盤がない



リテラシー担当者育成・養成をするにはどういう方法があるのか？

\* 対策について、「誰が担当するにしても必要な、汎用性のあること」を念頭においた

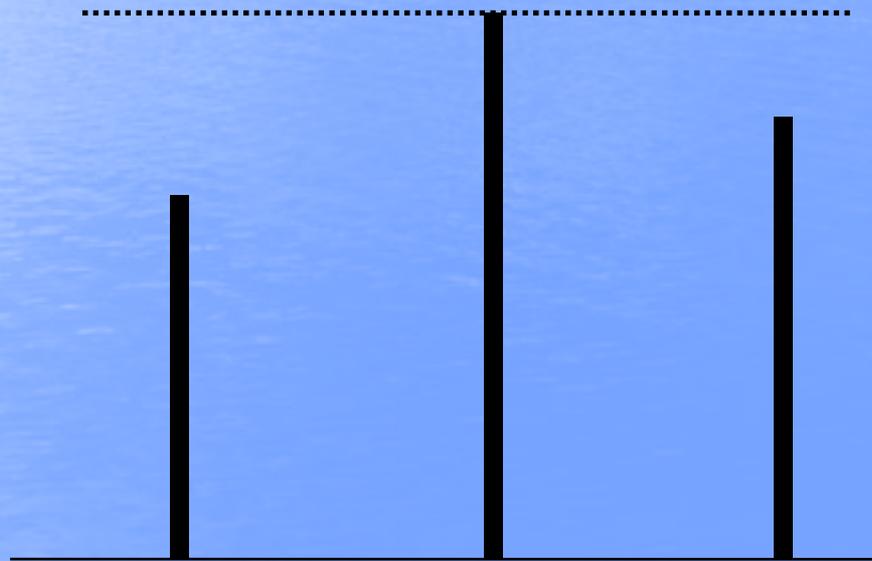
# 打開策 ①（マニュアルに関すること）

- 何らかのマニュアルが必要なのではないか？
- マニュアル≠配布資料等
- マニュアル＝リテラシー教育実施要綱

# 打開策 ②-1

(リテラシー教育の水準を保つには)

- 担当者間のバラつきをなくさなければならない



## 打開策 ②-2

(リテラシー教育の水準を保つには)

- 担当者間でのコミュニケーション
- 担当者間でリハーサルを行い評価しあう
- 記録を残して共有する



リテラシー教育の水準が保たれるのではないか

\* 図書館全体で行う際も有効

## 打開策 ③

(リテラシー教育担当者に求められる  
スキル・姿勢)

- リテラシー教育担当者としての自覚
- プレゼンテーションの受け手の立場で考える
- 受け手の意見、反応を読み取る努力をする  
→フィードバック

以上の3つの打開策を相互に連携させて改善  
につなげる



リテラシー教育の水準の底上げ  
担当者のスキルの向上

ご清聴ありがとうございました